

令和3年度 第4学年編入学

学生募集要項

一 般 選 抜

願書受付期間 令和2年11月 4日(水)～11月6日(金)

検 査 日 令和2年11月25日(水)

合 格 発 表 令和2年11月30日(月)

帰国子女特別選抜

願書受付期間 令和2年10月19日(月)～11月6日(金)

検 査 日 令和2年11月25日(水)

合 格 発 表 令和2年11月30日(月)



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nagaoka College

〒940-8532

新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校 学生課 教務入試係

Tel : 0258-34-9434

Fax : 0258-34-9339

E-mail : kyoumu@nagaoka-ct.ac.jp

ホームページ : <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

高等専門学校への編入学を目指している皆さんへ

高等専門学校は、中学卒業後という早い年齢段階からの、実験・実習を重視した、5年間一貫の専門的・実践的な技術教育を特徴とする高等教育機関です。

卒業後には、就職のほか、大学3年次への編入学制度などによる進学之道が開かれています。

また、高等専門学校には、卒業者（準学士）を対象に、高等教育の連続性を保ちながら、さらに高度な知識、技術の教授を目的とした、修業年限2年間の「高等専門学校専攻科」が設置されています。大学改革支援・学位授与機構が認定した専攻科の修了者は、一定要件を満たせば、同機構から「学士（工学）」の学位が与えられます。

長岡工業高等専門学校の教育理念と教育目標

長岡工業高等専門学校では、以下に示す教育理念と教育目標を掲げて、教育活動を行っています。受験に当たっては、ここに示す内容を十分にご理解ください。

教育理念

人類の未来をきりひろく、感性ゆたかで実践力のある創造的技術者の育成

教育目標

- (A) 人類の福祉と地球環境に配慮できる人間性と倫理観を持った技術者の育成
- (B) すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成
- (C) 早期技術者教育の特長を生かし、科学と技術の基礎を身につけた、健全で創造性ゆたかな技術者の育成
- (D) 工学の専門知識とものづくりのスキルをかね備え、情報技術を駆使できる技術者の育成
- (E) 多面的思考力と計画力をもち、課題の解決と技術の開発を実行できる技術者の育成
- (F) 地域の産業と社会に連携し、時代の要請に応えられる実践力のある技術者の育成
- (G) 自発的学習能力を身につけ、継続的に自己啓発のできる技術者の育成

長岡工業高等専門学校のアドミッションポリシー

長岡工業高等専門学校では、次のような人が入学し、技術者を目指して学習してくれることを期待しています。

- 1 工作や「理科、数学、技術・家庭」の勉強が好きで、科学技術に興味をもっている人
- 2 向上心があり、科学技術の分野で創造力を発揮したいと考えている人
- 3 人類の福祉や地球環境に配慮することができ、社会の発展のために役立ちたいと考えている人
- 4 コミュニケーション能力と国際的な視野を身につけ、地域や世界で活躍したいと考えている人

アドミッションポリシーに基づき、次のような方針で、第4学年編入学者選抜を行います。

- (1) 一般選抜（調査書、英語能力、口頭試問及び面接の結果に基づいて選抜します。）
- (2) 帰国子女特別選抜（調査書、英語能力、口頭試問及び面接の結果に基づいて選抜します。）

目 次

I 編入学を実施する学科（コース）、募集人員及び編入学年	1
II 選抜方法	1
III 注意事項	8
IV 編入学案内	9
V 技術者教育プログラム	12
VI 個人情報の取扱いについて	12
VII 編入学願書・写真票・受検票の記入要領	13

【参 考】

長岡工業高等専門学校 位置及び交通案内	巻末
---------------------	----

本要項に添付されている出願に必要な本校所定用紙等

- ①第4学年編入学願書・写真票・受検票〔裏面：受検者心得〕
- ②検定料振込依頼書・受取書・検定料振込済証明書
- ③検定料振込済証明書貼付票
- ④検定料免除申請書
- ⑤海外在住状況説明書（帰国子女特別選抜）

I 編入学を実施する学科(コース)、募集人員及び編入学年

学 科	募集人員	編入学年
機械工学科	若干名	第4学年
電気電子システム工学科	若干名	
電子制御工学科	若干名	
物質工学科 材料工学コース 生物応用コース	若干名	
環境都市工学科	若干名	

II 選抜方法

第4学年編入学者選抜には、一般選抜と帰国子女特別選抜があります。
一般選抜と帰国子女特別選抜は、別々に選抜します。

1. 出願資格及び出願要件

A. 一般選抜

第4学年編入学者選抜に出願できるのは、次のいずれかに該当する者です。

- ア. 高等学校を卒業した者又は令和3年3月卒業見込みの者
- イ. 高等学校卒業と同等以上の学力があると認められた者（学校教育法施行規則第150条に該当する者）

B. 帰国子女特別選抜

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が高等学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、帰国が平成31年4月以降の者）で、次のいずれかに該当する者としてします。

- ア. 外国において学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を卒業（修了）した者及び令和3年3月31日までに卒業見込み（修了見込み）の者で、外国において正規の教育制度に基づく高等学校に相当する課程で通算して2年以上の学校教育を受けている者

ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

- イ. スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を2019年又は2020年に授与された者で、18歳に達した者又は令和3年3月31日までに達する者
- ウ. ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を2019年又は2020年に授与された者で、18歳に達した者又は令和3年3月31日までに達する者
- エ. フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を2019年又は2020年に授与された者で、18歳に達した者又は令和3年3月31日までに達する者

帰国子女特別選抜による編入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず令和2年10月16日(金)までに本校学生課教務入試係に電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2. 出願手続

(1) 願書受付期間

A. 一般選抜：令和2年11月4日(水)～11月6日(金)必着

B. 帰国子女特別選抜：令和2年10月19日(月)～11月6日(金)必着

受付時間は9時から17時までとし、郵送の場合は、11月6日(金)17時必着とします。

郵送の場合は、封筒の表に「編入学願書在中」と朱書きし、書留・速達郵便で送ってください。

(2) 出願書類

次の表に示した書類を提出してください。

出願書類が受理された入学志願者には、「受検票」を送付します。

A. 一般選抜 出願書類一覧

出 願 書 類	摘 要
①編入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
②写真票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
③受検票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
④調査書	出身高等学校長が作成し、厳封したもの。
⑤TOEICスコア認定証又は実用英語技能検定の合格証書の原本	*TOEICスコア認定証 平成30年11月26日から出願時まで取得した、TOEIC公開テスト結果 Official Score Certificate (公式認定証) の原本 ※Official Score Certificate (公式認定証) の原本は、受検票送付の際に返却します。 *実用英語技能検定の合格証明書 平成30年11月26日から出願時まで取得した、実用英語技能検定の3級以上の合格証明書の原本 ※合格証明書の原本は、受検票送付の際に返却します。
⑥入学検定料 検定料振込済 証明書貼付票	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書により、令和2年10月19日(月)～11月6日(金)の間に金融機関の係員のいる窓口で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。 ゆうちょ銀行からの振り込みについては、次ページ※「入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点」をご覧ください。 検定料の免除について 令和2年度に、主たる家計支持者が災害救助法適用地域に居住していて被災し、市区町村等の発行する罹災証明書等の交付を受けた者は検定料が免除されます。 本校所定の「検定料免除申請書」に「罹災証明書」を添付し、「検定料振込済証明書貼付票」に代え、提出してください。
⑦受検票送付用 封筒	角型2号(240mm×332mm)を使用し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記して、440円分の切手を貼付してください。受検票等の送付(簡易書留)に使用します。

※ 入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点

- ① ゆうちょ銀行から本校指定の口座に入学検定料を振り込む場合、募集要項に添付されている振込依頼書は使用せず、ゆうちょ銀行の窓口で「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を受け取り、ご記入のうえ手続き願います。
- ② 振込み手続きは、お持ちの口座からの振込みとなりますので、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要です。
- ③ 窓口で現金による手続きはできません。
- ④ 手続き後は「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を受領し、検定料振込済証明書として送付してください。
- ⑤ 振込手続きの際には、所定の手数料が必要となります。

B. 帰国子女特別選抜 出願書類一覧

出 願 書 類	摘 要
①編入学願書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
②写真票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
③受検票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
④成績証明書 (調査書)	最終出身学校長が作成し、厳封したもの。成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。 なお、日本の高等学校に在籍した期間がある場合は、在学した高等学校長が作成した所定の「調査書」も、併せて提出してください。
⑤入学資格に関する証明書	最終出身学校の卒業（修了）証明書又は同見込証明書。 前記Ⅱ選抜方法「1. 出願資格及び出願要件」B. のイ. ～エ. に該当する者は、該当する資格証書の写し及び最終試験科目の成績評価証明書を提出してください。
⑥統一試験等の成績証明書	諸外国の国家試験等（アメリカ合衆国のSAT、イギリスのGCE等）を受験している者は、その試験の成績証明書を提出してください。
⑦TOEICスコア認定証又は実用英語技能検定の合格証書の原本	*TOEICスコア認定証 平成30年11月26日から出願時まで取得した、TOEIC公開テスト結果 Official Score Certificate（公式認定証）の原本 ※Official Score Certificate（公式認定証）の原本は、受検票送付の際に返却します。 *実用英語技能検定の合格証明書 平成30年11月26日から出願時まで取得した、実用英語技能検定の3級以上の合格証明書の原本 ※合格証明書の原本は、受検票送付の際に返却します。
⑧海外在住状況説明書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
⑨住民票	外国籍を有する者のみ提出してください。 （「永住者」の在留資格がわかるもの。）
⑩入学検定料 検定料振込済 証明書貼付票	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書により、令和2年10月12日(月)～11月6日(金)の間に金融機関の係員のいる窓口で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。 ゆうちょ銀行からの振り込みについては、次ページ※「入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点」をご覧ください。 検定料の免除について 令和2年度に、主たる家計支持者が災害救助法適用地域に居住していて被災し、市区町村等の発行する罹災証明書等の交付を受けた者は検定料が免除されます。 本校所定の「検定料免除申請書」に「罹災証明書」を添付し、「検定料振込済証明書貼付票」に代え、提出してください。
⑪受検票送付用封筒	角型2号（240mm×332mm）を使用し、本人の住所・氏名・郵便番号を明記してください。受検票等の送付に使用しますので、10日程度で確実に受け取ることができる住所を記載してください。

※ 入学検定料をゆうちょ銀行から振り込む場合の注意点

- ① ゆうちょ銀行から本校指定の口座に入学検定料を振り込む場合、募集要項に添付されている振込依頼書は使用せず、ゆうちょ銀行の窓口で「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を受け取り、ご記入のうえ手続き願います。
- ② 振込み手続きは、お持ちの口座からの振込みとなりますので、「通帳とお届け印」または「キャッシュカード」が必要です。
- ③ 窓口で現金による手続きはできません。
- ④ 手続き後は「振込依頼書（兼振替払出請求書）[電信扱い]」を受領し、検定料振込済証明書として送付してください。
- ⑤ 振込手続きの際には、所定の手数料が必要となります。

(3) 出願書類送付先及び募集に関する問い合わせ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校 学生課 教務入試係

TEL：0258-34-9434 FAX：0258-34-9339

3. 出願手続に関する留意事項

- (1) 志望学科は、本校の5つの学科（機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科）の中から、1つの学科を選んで記入してください。ただし、物質工学科は、材料工学コースと生物応用コースの2つのコースがありますので、材料工学コースか生物応用コースのいずれかを選択してください。
※志望学科の選択にあたっては、興味・関心だけでなく、目的、適性及びこれまでの科目履修状況等から十分に検討してください。
- (2) 出願書類に不備のあるものは受理できません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所に変更が生じた場合は、速やかに学生課教務入試係（連絡先は、表紙に記載）に申し出てください。
- (3) 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (4) 外国の学校又は機関が作成した書類（成績証明書を除く。）については、必ず日本語訳を添付してください。

4. 選抜方法

(1) 選抜方法

A. 一般選抜

選抜は、以下の4つの項目を総合的に審査して行います。

- ① 調査書の内容
- ② 英語能力の換算点
- ③ 口頭試問の成績
- ④ 本校が課す「面接」の結果

調査書、英語換算点、口頭試問及び面接の配分は下表のとおりです。

調査書	※英語換算点	口頭試問		面接
		数学	専門科目	
50点	50点	100点	100点	10点

※ 英語能力（TOEICスコア）の換算点について

- ① 平成30年11月26日から出願時までを取得したTOEIC公開テスト結果Official Score Certificate（公式認定証）のスコアを以下の表に当てはめ換算点とします。
- ② 平成30年11月26日から出願時までを取得した実用英語技能検定2級以上は、TOEICスコア600点相当、準2級はTOEICスコア470点相当、3級はTOEICスコア350点相当とみなし、以下の表に当てはめ換算点とします。

TOEICスコア	換算点
600点以上	50点
595点～110点	49点～1点 次の計算式により換算点を算出 (TOEICスコア-100)×0.1点 ※小数点以下は切り捨てとする。
105点以下	0点

B. 帰国子女特別選抜

選抜は、以下の4つの項目を総合的に審査して行います。

- ① 成績証明書等の内容
- ② 英語能力の換算点
- ③ 口頭試問の成績
- ④ 本校が課す「面接」の結果

成績証明書等、英語換算点、口頭試問及び面接の配分は下表のとおりです。

成績証明書等	※英語換算点	口頭試問		面接
		数学	専門科目	
50点	50点	100点	100点	10点

※ 英語能力（TOEICスコア）の換算点について

- ① 平成30年11月26日から出願時までを取得したTOEIC公開テスト結果Official Score Certificate（公式認定証）のスコアを以下の表に当てはめ換算点とします。
- ② 平成30年11月26日から出願時までを取得した実用英語技能検定2級以上は、TOEICスコア600点相当、準2級はTOEICスコア470点相当、3級はTOEICスコア350点相当とみなし、以下の表に当てはめ換算点とします。

TOEICスコア	換算点
600点以上	50点
595点～110点	49点～1点 次の計算式により換算点を算出 (TOEICスコア-100)×0.1点 ※小数点以下は切り捨てとする。
105点以下	0点

(2) 口頭試問及び面接

- ① 検査日：令和2年11月25日(水)
- ② 検査場：長岡工業高等専門学校
- ③ 入室時間：8時50分～9時10分
- ④ 検査時間：9時30分～
- ⑤ 口頭試問

1人30分程度の口頭試問を実施します。

口頭試問の出題範囲

志望学科	科目	出題範囲
機械工学科	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B
	物 理	物理基礎、物理
電気電子システム工学科	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B
	物 理	物理（「電気と磁気」のみ）
電子制御工学科	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B
	物 理	物理基礎、物理
物質工学科	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B
	化 学	化学基礎、化学
環境都市工学科	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B
	物 理	物理基礎、物理（「様々な運動」のみ）

⑥ 面接

1人10分程度の個人面接を実施します。

※ 受検者は本校が課す口頭試問及び面接を全て受検しなければなりません。口頭試問及び面接のうち1つでも受検しなかった場合は欠席扱いとなり、選抜の対象外となります。

なお、受検を取りやめる場合は、必ず学生課教務入試係（連絡先は、表紙に記載）へ連絡してください。

5. 合格発表

- (1) 日 時：令和2年11月30日(月) 10時
- (2) 場 所：長岡工業高等専門学校 4号館玄関前掲示板
- (3) 発表方法：合格者の「受検番号」を学科別に発表します。

選抜の結果は、本人宛に文書で通知します。また、合格者の「受検番号」を本校のホームページ<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>に掲載します。

電話等による問い合わせには、一切応じません。

なお、原則として在籍又は出身高等学校長宛に、受検番号、氏名、合否結果及び合格学科名を文書により通知することとしていますが、この通知に同意しない場合は、その旨「編入学願書」の所定の欄に記入してください。

6. 入学確約書の提出

合格者には、合格通知書と併せて「入学確約書」の用紙を送付しますので、必要事項を記入のうえ、令和2年12月11日(金)（必着）までに長岡工業高等専門学校学生課教務入試係へ提出してください。

期限までに「入学確約書」を提出しない場合は、入学の意志がないものと判断します。

なお、入学手続きは令和3年3月15日(月)に行います。案内は「入学確約書」を提出した者に対し令和3年2月下旬頃に行います。

Ⅲ 注意事項

1. 編入学願書等

- (1) 記入の誤りや漏れのある不完全な編入学願書は受理しません。
- (2) 受理した出願書類は返しません。
- (3) 検定料は次の場合を除き返還しません。
 - ① 払い込んだが出願しなかった、また出願が受理されなかった場合
 - ② 二重に払い込んだ場合
- (4) 海外在住状況説明書の様式については、本校ホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>に掲載しますので、それを利用して作成することもできます。

2. 受検者心得

受検票の裏面に「受検者心得」が記載してあります。受検の前によく読んでおいてください。

3. 駐車場

検査場では、駐停車場所の確保が困難です。当日はバスなどの公共交通機関を利用してください。

4. 上履き

上履きは必要ありません。

5. 宿泊施設

受検のための宿泊施設の提供やあつせんは行いませんので、必要な人は各自で確保してください。

6. 身体に障害がある者、あるいは発達障害者支援法で規定する障害がある者が出願する場合について

本校に入学を志願する者で、身体に障害（視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱等）がある、あるいは発達障害者支援法で規定する障害があり、受検上及び修学上特別な配慮が必要な場合は、事前相談書（様式任意）に下の①～⑤の内容を記載し、令和2年9月30日(水)までに本校学生課教務入試係に申し出てください。身体障害の程度が身体障害者手帳の等級で1～2級の場合は、上記期限に関わらず、できるだけ早めにご相談ください。ただし申し出の内容によっては、検査日までに対応できず、特別な措置が講じられないことがあります。

- ① 志望学科
- ② 障害の種類・程度
- ③ 受検上、修学上特別な配慮を希望する事項
- ④ 出身学校等でとられていた措置
- ⑤ 日常生活の状況 等

※事前相談書には、医師による診断書あるいは身体障害者手帳の写しを添付してください。

IV 編入学案内

1. 創立

本校は、国立学校設置法により昭和37年4月に設置されました。

2. 本校の特色

- (1) 充実した施設・設備を持つ国立の高等教育機関
- (2) 実験・実習を重視した5年一貫教育システム
- (3) 自由、自律の校風
- (4) 高い求人倍率と卒業生に対する高い評価
- (5) 大学（第3年次編入）及び高専専攻科への高い進学率

3. 本校の概要

別途配付しています学校案内、または、本校のホームページにてご確認ください。

4. 編入学生の履修

第4学年に編入した学生に対しては、専門科目の講義が理解できるように、第4学年の選択科目の中に、下記の専門基礎科目を開講しています。

学科名	機械工学科	電気電子システム工学科	電子制御工学科	物質工学科	環境都市工学科
科目名	なし	なし	電子制御基礎工学	化学基礎工学Ⅰ※ ¹ 化学基礎工学Ⅱ※ ²	環境都市工学概論

※¹ 物質工学科のすべての編入学生が履修します。

※² 物質工学科編入学生のうち、普通高校からの編入学生のみ履修します。したがって、普通高校からの編入学生は化学基礎工学Ⅰと化学基礎工学Ⅱの2科目を履修することになります。

5. 入学年度に必要な諸経費（予定額）

- (1) 入学料 84,600円
- (2) 授業料 234,600円（年額）
※在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (3) 教科書、教材費 約28,000円（学科により異なります）
- (4) 後援会費 31,000円（入会金及び年会費）
- (5) 同窓会費 15,000円（入会金）
- (6) 学生会費 10,000円（年額）
- (7) 見学旅行費 約66,000円
- (8) 日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金 1,550円（年額）

注）入学料、授業料については、改定される場合がありますのでご了承ください。

6. 授業料免除制度等

(1) 高等教育の修学支援新制度による授業料等減免

令和2年4月から新たな修学支援制度が始まりました。この新しい制度は、授業料・入学金の免除または減額（授業料等減免）、給付型奨学金の支給の2つの支援により、高等教育機関で安心して学んでいただくものです。後述の給付型奨学金を申請し、採用されることで、授業料等減免を受けることができます。

給付奨学金採用区分ごとの免除額

第Ⅰ区分 入学料 84,600円 授業料 234,600円（全額免除）

第Ⅱ区分 入学料 56,400円 授業料 156,400円（2/3免除）

第Ⅲ区分 入学料 28,200円 授業料 78,200円（1/3免除）

(2) 国立高等専門学校機構における入学料免除

入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡した場合、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合など特別な事情により納付が著しく困難な場合、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の全額又は半額が免除されることがあります。

(3) 入学料徴収猶予

次のいずれかに該当する場合、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の納付期限が延長されることがあります。

- ① 経済的理由により、納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業成績が優秀と認められる場合
- ② 入学前1年以内に、学資負担者が死亡した場合
- ③ 入学前1年以内に、本校に入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、所定の期日までに納付が困難であると認められる場合

(4) 国立高等専門学校機構における授業料免除

主たる学資負担者が死亡や風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納付が困難な場合、その期に納付する授業料の全額または半額が免除されることがあります。（申請受付は、学期毎に行います。）

(5) 授業料徴収猶予及び月額分納

特別な事情により、授業料が納付期限までに納入できない場合、または、一括納入できない理由がある場合は、本人の申請に基づき選考のうえ、徴収を猶予され、または月額分納が認められることがあります。

7. 奨学金

日本学生支援機構の奨学金制度について

(1) 貸与型

日本学生支援機構の第一種奨学生（無利子）は、学業優秀で、健康であり、かつ経済的に学資の支弁が困難で奨学金を希望する学生の中から、選考のうえ推薦します。日本学生支援機構で審査のうえ、奨学生として採用されます。

なお、第二種奨学生（有利子）は、第一種奨学生よりゆるやかな基準となっており、第4学年以上が対象となります。

- ① 日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子）
 - 貸与月額 自宅通学 20,000円～45,000円
 - 自宅外通学 20,000円～51,000円

- ② 日本学生支援機構の第二種奨学金（有利子）
 - 貸与月額 20,000円～120,000円

(2) 給付型

日本学生支援機構の給付型奨学金制度は、原則として返還義務のない奨学金を支給するもので、奨学金を希望する学生の中から、選考のうえ推薦します。日本学生支援機構で審査のうえ、奨学生として採用されます。

① 申請資格

本科4年在学生で以下の基準全てに該当する者

② 学力基準

次のア又はイのいずれかに該当すること。

ア 高等学校等における評定平均が3.5以上であること、又は、入学者選抜試験の成績が入学者の上位1/2の範囲に属すること。

イ アに該当しない場合、将来、社会で自立し、及び活躍する目標をもって、進学しようとする学習意欲を有すること。

※ イについては、学習意欲を確認するためのレポート書類を書いてもらいます。

③ 家計基準

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯であること。

JASSOのホームページに掲載している「進学資金シミュレーター」で、収入基準に該当するかより具体的に確認できますのでご利用ください。

進学資金シミュレーター <https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>

④ 給付額

世帯の所得金額に基づく区分に応じて、下表の金額（月額）が給付されます。

区 分	自宅通学	自宅外通学
第Ⅰ区分	17,500円 (25,800円)	34,200円
第Ⅱ区分	11,700円 (17,200円)	22,800円
第Ⅲ区分	5,900円 (11,100円)	11,400円

※ 生活保護世帯の人及び進級後も児童養護施設等から通学する人は、カッコ内の金額となります。

⑤ 給付期間

修業年限の終期まで

8. 卒業後の進路

(1) 就職の状況

本校の卒業生に対し、県内、県外の一流企業から多数の求人があり、創立以来ほぼ100%の就職率を誇っています。

(2) 高等専門学校専攻科への入学

高等専門学校卒業後、高専教育の連続性を保ちながら、さらに高度な知識、技術の習得を希望する者は、修業年限2年間の「高等専門学校専攻科」に進学することができます。専攻科修

了者は、一定要件を満たせば、大学改革支援・学位授与機構から「学士（工学）」の学位が与えられ、大学院への受験資格が得られます。専攻科は、現在、全ての国立高専に設置されています。本校専攻科は、平成12年4月に設置されました。

(3) 大学への編入学の状況

① 大学への編入学について

本校を卒業し、より高度な勉学を志す者のために、国公立大学（主として理工系）の第3学年への編入学の道が広く開かれており、令和元年度卒業生の約60%が現役で編入学（高専専攻科入学を含む。）しています。もちろん、本校第4学年に編入学した学生も、相当数がこれらの大学等に編入学しています。

なお、大学等への編入学に際しては、大学入学共通テストを受ける必要はなく、しかも複数の大学を受験することができます。

② 技術科学大学への編入学について

技術科学大学は、主として高等専門学校卒業生を受け入れるために設置された新構想の工学系大学です。現在、長岡技術科学大学（新潟県長岡市）と豊橋技術科学大学（愛知県豊橋市）の2つがあります。高等専門学校卒業生は第3学年に編入学することができます。

V 技術者教育プログラム

本校は、平成16年4月に、日本技術者教育認定機構（JABEE, Japan Accreditation Board for Engineering Education; <http://www.jabee.org/>）の基準に対応するための技術者教育プログラム（生産システム・環境工学プログラム）を設定し、認定を受けています。

この教育プログラムは、本校の第4、5学年と専攻科第1、2学年の4年間のカリキュラムで構成されており、4つの学年に在籍する全ての学生を対象としています。

生産システム・環境工学プログラムについての詳細は、本校のホームページをご覧ください。
(<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/gaiyo/251.html>)

卒業後に本校の専攻科に進学する学生は、JABEE認定プログラムの修了者としての資格を取得するために、次の3項目のすべてを満たすことを目標に学習します。

- ① 本校専攻科の修了
- ② 大学改革支援・学位授与機構からの「学士（工学）」の取得
- ③ JABEE認定プログラムの修了

VI 個人情報情報の取扱いについて

本校では「独立行政法人等の保有する個人情報情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第59号）」に基づき、保有している個人情報について以下のとおり適正に取り扱います。

1. 本校で個人情報を保有するに当たっては、法令の定める業務を遂行するための必要な場合に限り、限ります。
2. 本校が個人情報を取得する場合は、本人に対し利用目的を明らかにして取得します。
3. 本校で保有している個人情報は、厳正な管理下で安全に保管します。
4. 本校が保有する個人情報について、法令に基づく場合を除き、利用目的以外の目的のために自らが利用し、また、第三者に提供することはありません。

なお、入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた学力検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

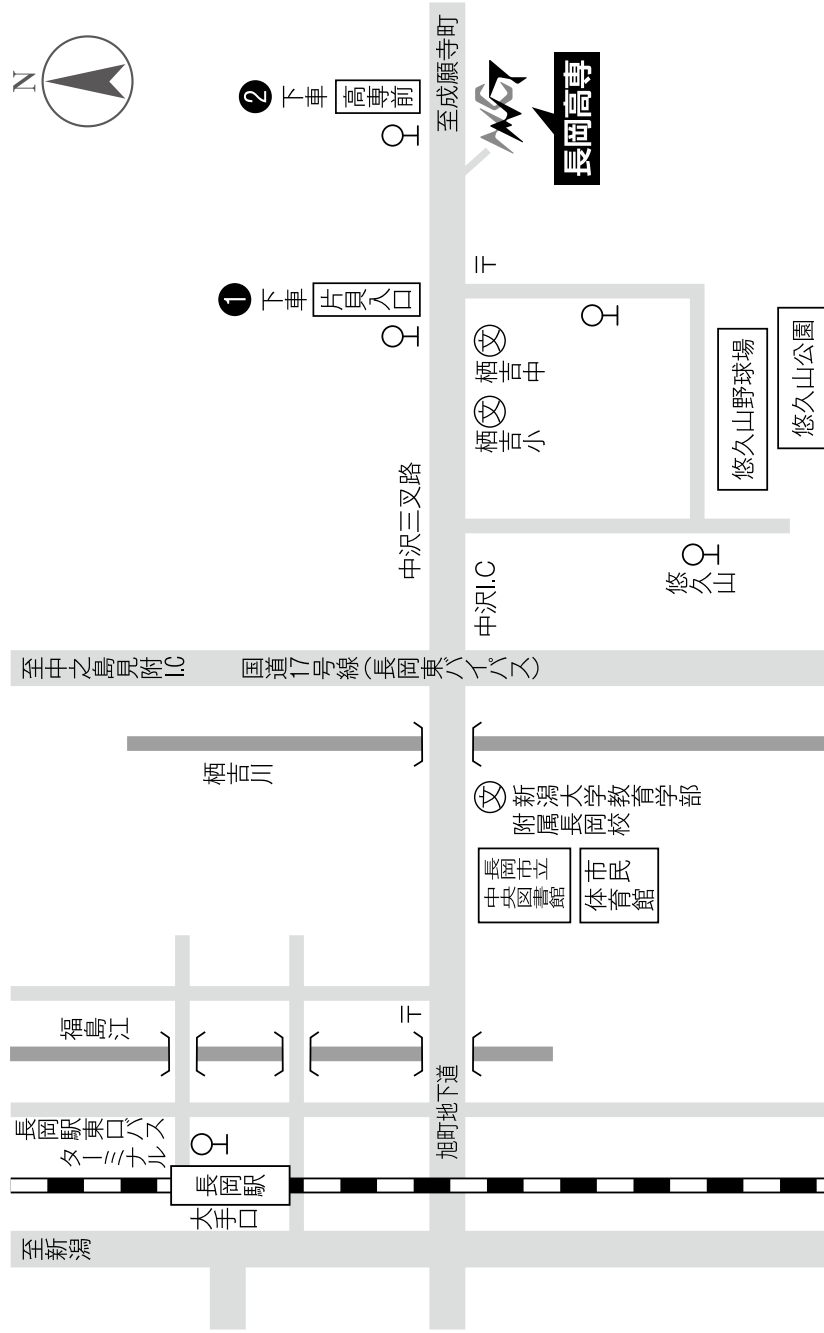
VII 編入学願書・写真票・受検票の記入要領

- ・ 本人が、記入してください。
- ・ 事実を隠したり、偽りを書いたりすると、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ・ 黒のボールペンで、はっきりと書いてください。
- ・ 『受検番号』欄には、何も書かないでください。
- ・ 『①志望学科』欄は、「II 3. 出願手続に関する留意事項」を熟読のうえ、記入してください。
- ・ 本人の『②氏名』欄には、戸籍上の氏名を正確に書いてください。
- ・ 本人の『③現住所』欄には、志願者本人の現住所を記入してください。日本国内の場合、電話番号の国番号は不要です。
- ・ 『④出身学校』欄には、出身学校の所在地、学校名及び卒業（修了）又は卒業見込（修了見込）年月を記入し、該当のものを○で囲んでください。なお、出身学校の電話番号も記入してください。
- ・ 『⑤入学する場合の入寮希望』欄は、本校に入学した場合、学生寮への入寮を希望するかどうかについて、○で囲んでください。

なお、この欄は、学生寮への入寮希望者数を把握するためのものであり、入学者の選考には一切関係ありません。

- ・ 『⑥保護者等』欄には、保護者又はこれに相当する者の氏名、志願者本人との関係、住所及び電話番号を記入してください。
- ・ 『⑦日本国内の連絡先』欄には、出願時から入学決定時まで、最も迅速、確実に連絡できる場所及び電話番号を記入してください。「本人」又は「保護者等」と同一の場合、氏名と本人との関係の記入のみで構いません。なお、出願後、変更が生じた場合は、受検番号、氏名を明記して、速やかに届け出てください。
- ・ 『⑧在籍学校長等通知同意』欄は、合否結果を在籍（出身）学校長宛に通知することについての同意を確認するものです。どちらか一方を○で囲んでください。（通知は、日本国内の学校にのみ行います。）
- ・ 『⑨履歴』欄は、帰国子女特別選抜の志願者のみ記入してください。

長岡工業高等専門学校 位置及び交通案内



☆ 学校所在地

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地
TEL (0258)34-9434 (学生課 教務入試係)

☆ 交通案内

- ① 長岡駅東口バスターミナル2番乗場から
「悠久山行(悠久山公園入口経由)」で「片貝入口」下車《乗車時間 約12分、徒歩7分》
通学時(朝のみ)「長岡高専」直通バス有
- ② 長岡駅東口バスターミナル1番乗場から
「成願寺行」で「高専前」下車《乗車時間 約15分、徒歩2分》
- ③ 長岡駅東口からタクシーで約10分